

重点課題

- 【課題1】 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く。(設問2一) 書くこと (平均正答率 本校21.6%, 県26.2%) 同一段落内での意見と根拠の関係は理解できているが、段落相互の関係性について考えが及んでいない生徒(39.6%)
- 【課題2】 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ。(設問3四) 書くこと (平均正答率 本校20.7%, 県22.7%) 「吾輩」の「黒」への接し方と、それに対する自分の考えは書けているが、「吾輩」が「黒」を評価している表現が書けていない生徒(43.2%)

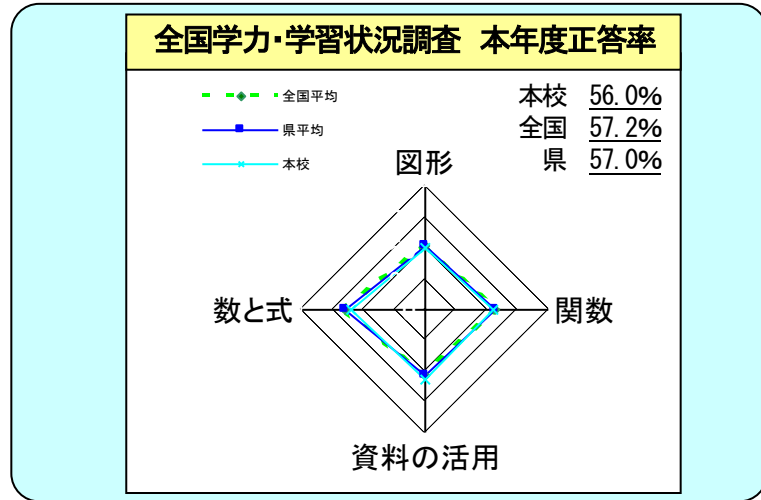
重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

- 【課題1】 条件作文を書く活学習動の際に、段落の内容や段落相互の関係を条件に入れて、文章を書かせる活動を行う。また、文章を交流し、推敲をする活動を行う。その際、推敲の視点として、段落相互の関係の整合性や妥当性を確認させるものを提示する。
 - 【課題2】 複数の条件が提示された条件作文を書く活動を行う。その際に、条件どうしの関係性や順番を確認しながら、論理的に文章を書いていくように指導する。また、表現や語彙が難しい文章にも触れさせ、多少古風な言い回しにも慣れさせる。
- ※ 小中一貫した取組については、目的に応じて、図や表、文章などの、複数の情報を関連付けさせたり、条件に合わせて書いたりする指導に重点を置く。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			3年生 期末試験		3年生 学年末試験		
目標値			40%		60%		
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			3年生 期末試験		3年生 学年末試験		
目標値			40%		60%		
実施後数値							

来年度に向けて



重点課題

- 【課題1】 データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。(設問8 (3)) 資料の活用 (平均正答率 本校 27.0%, 県 10.5%) 成り立つ事柄を明示せずに、2つの度数分布多角形の形状についてのみ記述している生徒が9.0%。度数分布多角形の相対度数に着目して記述している生徒が7.2%。無回答の生徒が21.6%。
- 【課題2】 関数の意味を理解している。(設問4) 関数 (平均正答率 本校 51.4%, 県 47.0%) 経過した時間を従属変数と誤って捉え、影の長さを独立変数と誤って捉えている生徒が31.5%。無回答の生徒が8.1%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

- 【課題1】 日常生活と関連付けた問題を取り上げ、データを整理したグラフの形から分析の特徴を視覚的に捉えたり、代表値を求めて比較したりするなど、数学的な表現を用いて判断の理由を説明するために、データの傾向を的確に捉える活動を行う。
- 【課題2】 具体的な事象の中から伴って変わる二つの数量を取り出して、その変化や対応の様子に着目し、独立変数と従属変数との違いを考察する活動を行う。また、単元の学習が終わっても、定義を定着させるために繰り返し学習する機会を設定する。
- ※ 小中一貫した取組については、複数の情報の中から必要な数値を選んで問題を解決させる指導に重点を置く。また、実感を伴う理解となるよう、生活と関連させて指導していく。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			3年生 期末試験		3年生 学年末試験		
目標値			30%		40%		
実施後数値							

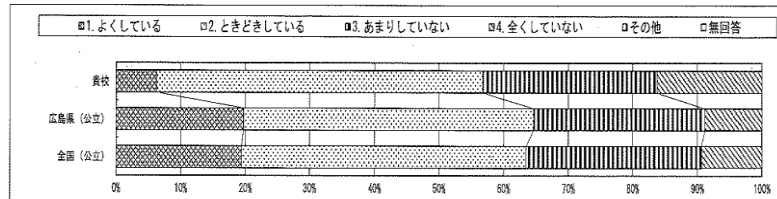
【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	3年生 中間試験		3年生 期末試験		3年生 学年末試験		
目標値	55%		60%		65%		
実施後数値							

来年度に向けて

質問紙調査 (全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査) (児童生徒学習意識等調査：生徒質問紙調査)

(1) 生活・学習

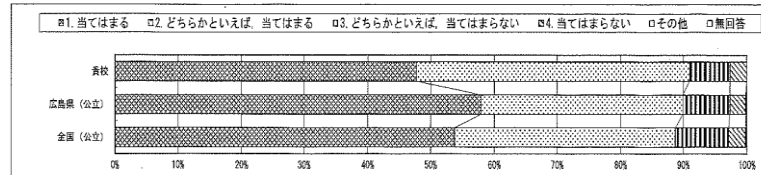
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



	生徒の回答についての課題(現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	(17) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む) (よくしている 本校6.3% 県19.7%, 肯定的回答 本校56.8% 県64.6%)	・各教科で、課題を計画的に出す。 ・入試までの学習計画を立てさせる。 ・自主学習のモデルを提示したり、生徒の学習で頑張っているものを皆で共有したりする。	3年	肯定的回答65%	アンケート	2月	

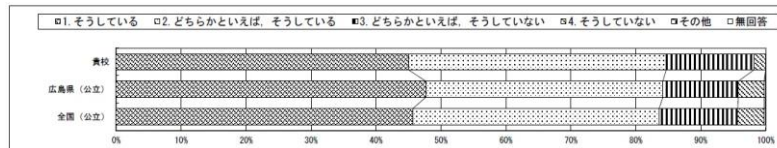
(2) 教科

国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



	生徒の回答についての課題(現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	(46) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(当てはまる 本校47.7% 県57.9%)	・学習内容と実生活のつながりを、学習のまとめで考えさせる。	3年	当てはまる58%	アンケート	2月	

数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか



	生徒の回答についての課題(現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	(58) 数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか(そうしている 本校45.0%, 県47.6%)	・公式やきまりが成り立つわけを考察し、グループ交流したり、理由を答える発問を増やしたりする。	3年	そうしている50%	アンケート	2月	